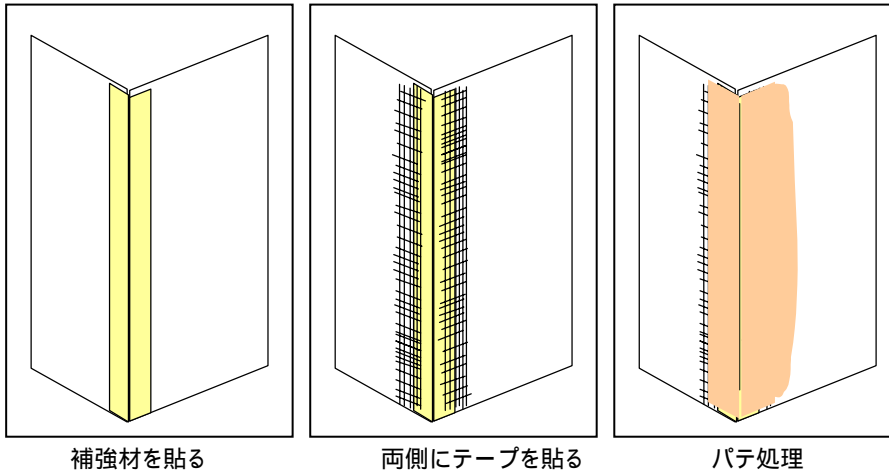


参考資料: 入隅 / 出隅の処理について

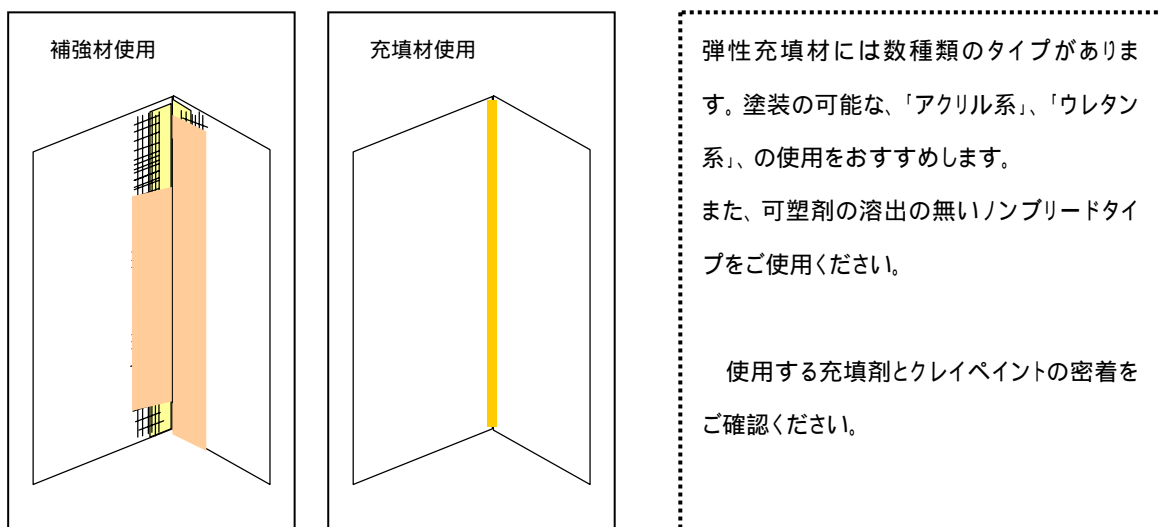
出隅

- 出隅部には、コーナー補強材を貼ります。(コーナービート、コーナーテープなどで、強度を高めることをおすすめします)
- 補強材の両側にファイバーテープを貼り、ボード目地処理と同様にパテ処理します。



入隅

- 入隅部分は、建物自体の動きの影響が出やすい部分ですので、構造や部位を考慮して施工してください。(コーナー補強材を使用して剛性を上げる方法、 充填材で入隅部を充填する方法など)
- 入り隅にコーナー補強材を使用する場合、出隅と同様にコーナー補強材の両側にファイバーテープを貼り、パテ処理します。袖壁などの比較的動きやすい壁は、補強材の両側にクラックが入り、広範囲の補修が必要になることがあるので注意が必要です。
- 充填材を使用する場合は、入り隅部になるべくきれいなラインで入れるようにします。また、お客様に、建物の動きによるクラックは通常起こりうること、それは補修が出来ることなどを説明しておくことをおすすめします。



コーナービート等へのパテの接着が弱い場合は、密着を高めるシーラー等を使用してください